



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月7日

上場会社名 前澤給装工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6485 URL http://www.qso.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎武壽  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部経理部長 (氏名) 前田 近 TEL 03-3716-1512  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月7日 配当支払開始予定日 平成25年12月6日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	12,114	6.7	750	△8.3	837	△2.1	479	△3.2
25年3月期第2四半期	11,357	2.9	818	1.3	856	0.6	495	6.7

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 844百万円 (112.3%) 25年3月期第2四半期 397百万円 (△1.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	39.87	—
25年3月期第2四半期	41.21	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	36,837	29,077	78.9	2,416.26
25年3月期	36,843	28,473	77.3	2,366.11

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 29,077百万円 25年3月期 28,473百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
26年3月期	—	15.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	20.00	35.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,800	1.9	2,190	17.3	2,380	15.4	1,370	13.9	113.84

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	12,500,000株	25年3月期	12,500,000株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	465,925株	25年3月期	465,925株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	12,034,075株	25年3月期2Q	12,034,126株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想については添付資料のP. 2をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ① 全般の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、円安を契機として企業収益が改善するなど景気は緩やかに回復してまいりましたが、足元では輸出の弱さが見られるなど海外景気の下振れリスクが増してまいりました。

当社グループの属する給水装置業界におきましては、東日本大震災からの復興や消費税増税を見越した駆け込み需要を背景に新設住宅着工戸数が前年同期比を上回りましたが、円安の影響により、主要原材料である銅の価格は高値で推移しました。

このような環境下、当社グループは、水道事業体の耐震化に向けた取組みにあわせ、施工性と耐震性を確保した製品の販売を強化するとともに、暖房部材の販路拡大に努めてまいりました。

これらの結果、売上高につきましては、前年同期比6.7%増の121億14百万円となりましたが、経常利益につきましては、主要原材料価格の高騰から前年同期比2.1%減の8億37百万円となりました。

#### ② セグメント別の状況

##### [埋設事業]

埋設事業におきましては、新設住宅着工戸数の増加や水道事業体の布設替工事等により、分・止水栓、継手類の販売が増加し、売上高は、前年同期比6.0%増の73億19百万円となりました。セグメント利益は、主要原材料価格の高騰から前年同期比5.9%減の18億円となりました。

##### [地上事業]

地上事業におきましては、暖房部材の販路拡大や新設住宅着工戸数の増加に伴う給水・給湯配管部材などの販売が増加したことにより、売上高は、前年同期比14.5%増の24億8百万円となりました。セグメント利益は、主要原材料価格の高騰があったものの、増収効果から前年同期比15.3%増の5億62百万円となりました。

##### [商品販売事業]

商品販売事業におきましては、売上高は、前年同期比4.4%増の20億52百万円となりました。セグメント利益は、前年同期比4.5%増の2億36百万円となりました。

### (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,927	10,829
受取手形及び売掛金	8,640	8,728
電子記録債権	564	701
商品及び製品	2,862	2,893
仕掛品	72	121
原材料及び貯蔵品	843	1,003
繰延税金資産	142	119
その他	181	195
貸倒引当金	△16	△16
流動資産合計	24,218	24,575
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,771	2,721
機械装置及び運搬具（純額）	752	726
土地	5,248	5,248
建設仮勘定	54	15
その他（純額）	172	208
有形固定資産合計	8,999	8,920
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	2,174	2,447
長期貸付金	12	11
保険積立金	1,114	601
繰延税金資産	2	1
その他	157	129
貸倒引当金	△18	△15
投資その他の資産合計	3,443	3,175
固定資産合計	12,624	12,262
資産合計	36,843	36,837

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,169	5,667
未払法人税等	436	342
賞与引当金	194	192
役員賞与引当金	38	15
その他	810	739
流動負債合計	7,649	6,958
固定負債		
繰延税金負債	118	213
退職給付引当金	504	489
資産除去債務	4	4
その他	93	94
固定負債合計	720	802
負債合計	8,369	7,760
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,358	3,358
資本剰余金	3,711	3,711
利益剰余金	21,566	21,805
自己株式	△694	△694
株主資本合計	27,941	28,181
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	613	795
為替換算調整勘定	△81	100
その他の包括利益累計額合計	531	896
純資産合計	28,473	29,077
負債純資産合計	36,843	36,837

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	11,357	12,114
売上原価	8,058	8,822
売上総利益	3,298	3,291
販売費及び一般管理費	2,479	2,541
営業利益	818	750
営業外収益		
受取利息	5	7
受取配当金	16	18
保険解約返戻金	—	17
スクラップ売却益	23	56
その他	11	12
営業外収益合計	56	112
営業外費用		
売上割引	12	12
為替差損	6	12
その他	0	0
営業外費用合計	19	25
経常利益	856	837
特別損失		
固定資産除却損	2	6
特別損失合計	2	6
税金等調整前四半期純利益	853	831
法人税等	357	351
少数株主損益調整前四半期純利益	495	479
四半期純利益	495	479

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	495	479
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△119	182
為替換算調整勘定	20	181
その他の包括利益合計	△98	364
四半期包括利益	397	844
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	397	844

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	853	831
減価償却費	308	290
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△15	△14
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3	△1
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△20	△23
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△31	△3
受取利息及び受取配当金	△21	△26
為替差損益(△は益)	6	12
売上債権の増減額(△は増加)	142	△214
たな卸資産の増減額(△は増加)	△52	△231
仕入債務の増減額(△は減少)	165	△508
未払消費税等の増減額(△は減少)	42	△34
その他	147	2
小計	1,522	79
利息及び配当金の受取額	22	29
法人税等の支払額	△481	△417
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,063	△308
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額(△は増加)	△0	0
有価証券の償還による収入	500	—
投資有価証券の取得による支出	△504	—
有形固定資産の取得による支出	△373	△131
無形固定資産の取得による支出	△18	△50
保険積立金の契約による支出	△35	△113
保険積立金の契約解約による収入	—	626
貸付けによる支出	△0	—
貸付金の回収による収入	1	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△431	333
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△240	△240
自己株式の取得による支出	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△240	△240
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	57
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	390	△158
現金及び現金同等物の期首残高	9,751	10,531
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,142	10,373

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	埋設事業	地上事業	商品販売 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	6,907	2,103	1,966	10,976	380	11,357	—	11,357
セグメント間の内部売上高 または振替高	0	222	6	229	442	671	△671	—
計	6,907	2,325	1,972	11,206	823	12,029	△671	11,357
セグメント利益	1,913	488	226	2,628	94	2,722	△1,903	818

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社等を含んでおります。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△1,903百万円は、セグメント間取引消去△1百万円及び各報告セグメントに配分されていない全社費用△1,902百万円であります。各報告セグメントに配分されていない全社費用は、主に提出会社の報告セグメントに配分されていない全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	埋設事業	地上事業	商品販売 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,319	2,408	2,052	11,780	333	12,114	—	12,114
セグメント間の内部売上高 または振替高	0	243	10	253	718	972	△972	—
計	7,319	2,652	2,062	12,034	1,051	13,086	△972	12,114
セグメント利益	1,800	562	236	2,600	68	2,668	△1,918	750

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社等を含んでおります。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△1,918百万円は、セグメント間取引消去△2百万円及び各報告セグメントに配分されていない全社費用△1,915百万円であります。各報告セグメントに配分されていない全社費用は、主に提出会社の報告セグメントに配分されていない全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。